

『そんなの』 作：ポチ子

『そんなの』 作：ポチ子

どうして、

あいつは生きていくことが許されて、

私は駄目なんだろう。

私の方が、

よっぽど良い奴なのに。

おばあちゃんには席を譲るし、

困ってる人には声をかける。

友達思いで、

家族思いだ。

でも、

大して社会の役にはたっていない。

払っている税金の金額は少ないし、

誰でも出来る仕事もうまく出来ず、

この歳にもなって子供の一人もいない。

そうか。

生きていいかは、

それで決まるのか。

私がどんな奴なのか、

そんなの。